

北信越女性腎臓病医の会

Hokushinetsu Society of Women Nephrologists(HSWN)

■ 第3回学術講演会を2024年2月3日に開催しました

参加人数：50名

参加者内訳（人）	新潟	16
	石川	14
	富山	5
	長野	5
	福井	2
	北信越以外	8

ご参加いただきありがとうございました！

大島先生からはSGLT2阻害薬の最新の知見と、臨床研究の面白さについてお話いただきました。松尾先生からは、患者さんのwell-beingに寄り添う、有意義なshared decision makingの在り方からCKDを考えることについて、お教えいただきました。ディスカッションパートの並木先生は勤務医の立場から、ご経験された剖検症例の共有と、これまでの歩みについてお話いただきました。また山崎先生は腎臓専門医を目指す専攻医の立場から、現在のJ-Oslerの制度と現状、大学院生としての研究についてお話いただきました。診療だけでなく働き方やキャリア形成について情報交換できるよい機会となりました。

■ HSWNメーリングリスト 参加者26名

講演会の案内や、症例の相談、便利グッズの紹介など、情報交換の場となっています。

今後も年1回の学術講演会を開催予定

北信越女性腎臓病医の会 第3回学術講演会

日時 2024年2月3日(土) 14:00～15:40

形式 オンライン講演会 (Zoom)

【事前登録のお願い】
オンラインより参加ご希望の先生は下記アドレス、もしくは2次元コードから
ご登録をいただくか各ご施設の担当者へご連絡をください。

URL <https://astrazeneca.zoom.us/meeting/register/tJlqceyopz0sEtOPrMiWBFekGW9tHSqNToig>



基調講演 14:00～14:30

座長 富山まちなか病院 内科主幹 大原 麻衣子 先生

CKD診療の新たな展開

金沢大学大学院 腎臓・リウマチ膠原病内科学 大島 恵 先生

特別講演 14:30～15:10

座長 金沢大学大学院 腎臓・リウマチ膠原病内科学 准教授 清水 美保 先生

well being と多様性 —腎代替療法選択からダイバーシティまで—

東京慈恵会医科大学 内科学講座 腎臓・高血圧内科
講師 松尾 七重 先生

ディスカッション 15:10～15:40

司会 金沢大学大学院 腎臓・リウマチ膠原病内科学 中川 詩織 先生

テーマ：慢性腎臓病治療について考える

パネリスト 市立砺波総合病院 並木 佑子 先生
新潟大学医学部総合病院 腎・膠原病内科 山崎 翔子 先生



主催：アストラゼネカ株式会社／小野薬品工業株式会社 後援：日本女性腎臓病医の会